

# Dmode

## NC機もネットワークにつながりたい。

WindowsプラットフォームのパソコンDNCシステムだから経済的で操作も簡単。  
各種NC機をLANに接続しネットワーク環境で統一管理が可能になります。

RS232CのDNCシステムは15～20m程度以上では光ケーブル（高コスト）等が必要でしたが、DmodeはLANケーブルを採用していますので100mまでケーブルを延長できます。

接続先の工作機械との通信状態が一目で確認できます。

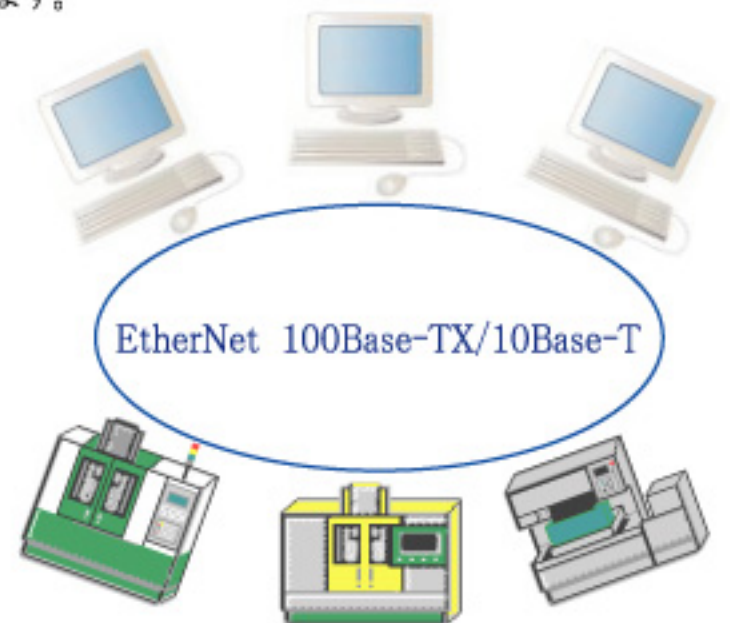
工作機械からのパンチアウト時はDmodeが自動受信します。

送信はDmodeから又は工作機械側からもDmodeをリモート操作出来ますのでパソコンまで移動する必要はありません。

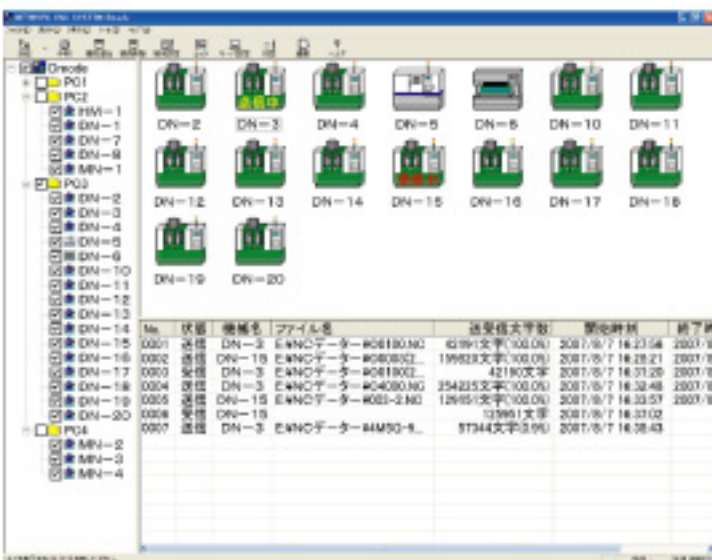
DNC運転時、工作機械側で加工途中にリセット動作を行った場合、Dmode側も送信ファイルを頭出し状態で送信待機状態になります。  
(一部の制御機器では動作しない場合もあります)

### 多彩な送信モード

1. シングルモード 1つのファイルを送信します。(サブプロ展開可能)
2. ループモード 1つのファイルを指定回数繰り返して送信します。
3. 連続送信モード 選択したファイルを続けて送信します。
4. スケジュールモード スケジュールファイルの内容で送信します。  
個々のファイルの送信回数・サブプロ展開・プログラムエンド読み飛ばし等の指定が可能です。また作成したスケジュールファイルの編集も可能です。



### 動作画面



パスワードロック機能により動作中のキーボード・マウスの誤動作を防止します。

マシニング作用図機能及び編集機能付きです。

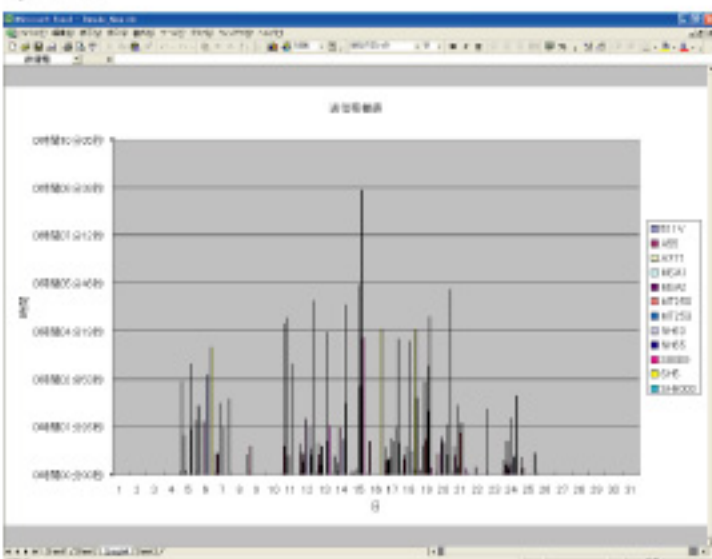
接続可能台数はパソコンの性能及び使用するネットワークの使用可能アドレス制限範囲内であれば特に制限はありません。

送信完了時に設定しているメールアドレスへメールを送信します。

DNC送信時Dmodeの送信記録から送信稼働表の自動作成機能を使用すれば機械の稼働状態が分かります。(この機能はMicrosoft Excelが別途必要)

工作機械との通信設定もブラウザから簡単設定インターネットでお使いのソフトから工作機械に接続されている端末の設定が可能です。

### 稼働表



### 通信経路

